



びっくり箱

ゴムのかでピョンと飛び出す!

材料&道具

牛乳パック、輪ゴム、お菓子などの蓋つきの空箱

はさみ、カッターナイフ

つくり方

- ① 牛乳パックの底をカッターナイフで切り落とす。(けがに気をつける)
- ② 注ぎ口の部分は、はさみで切り落とす。
- ③ 残ったものを平面に畳んで、はさみで3cmの幅に切る。



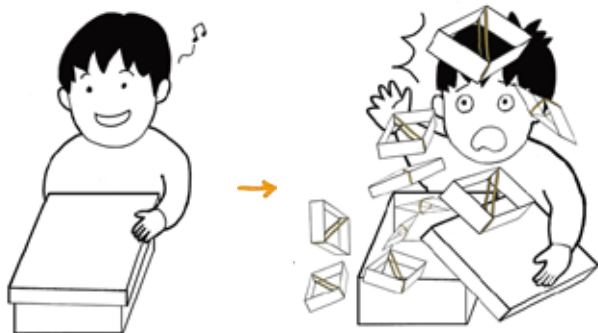
- ④ ③の折り目の対角線上に、上下5mmほどの切込みを図のように4か所に入れる。
- ⑤ 切込みに輪ゴムをかける。
- ⑥ 輪ゴムがバネになるように牛乳パックを潰す。



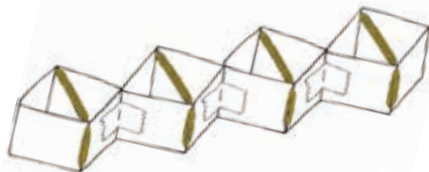
- ⑦ ⑥を沢山作って、箱の中に詰めて、蓋をする。

遊び方

驚かせたい人に、
「良いものあげる。」
と言って箱を渡す。
そして、蓋を開けてもらう。



*牛乳パックを5cm位の幅に切る。このパーツをセロテープで何個か連結する。切込みを④と同じように入れ、輪ゴムは3本かける。ジャンプ力が大きなびっくりパーツができる。





ふしぎなタマゴ

今にもタマゴの中から何かが生まれてきそう?!

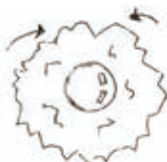
材料&道具

ビー玉1個, アルミホイル 12.5 cm×12.5 cm
底が丸いプリンカップ 2個



つくり方

① ビー玉をアルミホイルで軽く包み、玉にします。



包んだ時に隙間ができるようにします。
きっちりと包みすぎでは、いけません。

② できた玉をプリンカップに入れ、図のように合わせます。

しっかり持って、上下に少なくとも50回いっぱいふります。「タマゴにな〜れ!」と心の中で念じることが大事です。いい加減な気持ちでやると、途中で逃げ出してしまいます。

③ プリンカップからそっと机の上に出しましょう。



遊び方

そっと机の上を転がしたり、傾斜を作って転がしたりしてみましょう。

*あら!ふしぎ!今にもタマゴのからを破って何かが生まれてきそうな…。

ただのビー玉とアルミホイルがふしぎなタマゴに変身です。

*包み方が悪いと、プリンカップから取り出した時に

すぐに生まれてきてしまうかもしれません。生まれてしまうと、

ただのビー玉とアルミホイルに戻ってしまうので、

その時はもう一度挑戦して下さい。

*持ち帰るときは、紙コップなどの容器に入れてそっと持って帰りましょう。





ぱくぱく人形

いろいろなお話をしましょう!

材料&道具

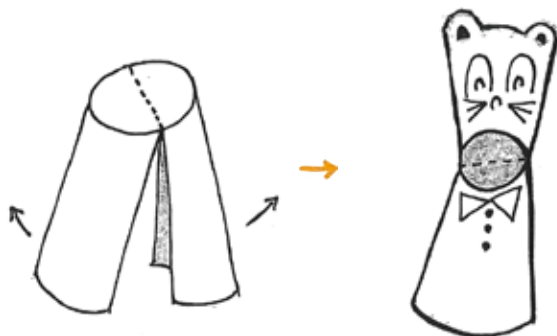
紙コップ1個, つまようじ1本, たこ糸30cm,
厚紙 3cm×3cm 1枚
はさみ, 目打ち, セロテープ, カラーペン

つくり方

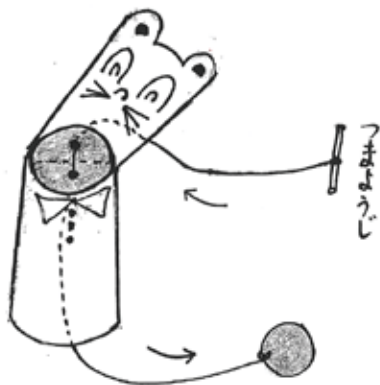
- ① 紙コップの側面を半分に切り、底を二つに折る。
- ② 上の紙コップに人形の顔を描き、下の紙コップに体を描く。



ちよつとしたお買い物で



- ③ 二つに折った底に図のようにたこ糸が通る穴をあけ糸を通す。
- ④ 上の紙コップにある糸に、3cmに切ったつまようじをくりつける。
- ⑤ 下の紙コップにある糸に、丸く切った厚紙に穴をあけ、持ち手をくりつける。



特殊な材料または

遊び方

糸を引いたり緩めたりしてみましょう。ぱくぱく口が動いてお話を始めます。

*人形を物語の登場人物にすると、ぱくぱく人形劇で遊べます。





ガオガオ怪獣

糸を引くと、ガオ〜!って吠えるよ!

材料&道具

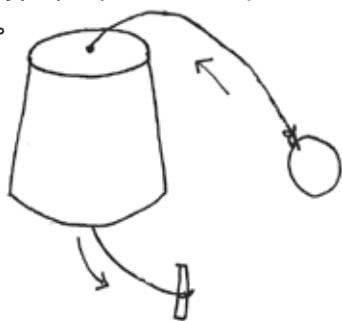
紙コップ1個、たこ糸30cm、つまようじ1本、
厚紙1枚(3cm×3cm)
はさみ、目打ち、カラーペン

つくり方

- ① 紙コップの底にたこ糸が通る穴をあける。
- ② 3cm×3cmの厚紙に穴を開け、たこ糸の片方を結びつけ持ち手をつくる。
厚紙はそのままで、角を落として丸くしてもよい。



- ③ 紙コップをひっくり返して底に穴を通し、
2cmに切ったつまようじの真中に糸をくくりつける。
- ④ 紙コップに怪獣の絵を描く。



遊び方

糸をぬれた布やウェットティッシュで挟んで引くと、ガオ〜!と大きな音が!!

*糸の引き方で、ニワトリの鳴き声になりますよ。





エア-DE ジャンプ

風船をびゅーんと伸ばして手を離すと、コップの中からビュンと玉が飛び出すよ。

材料&道具

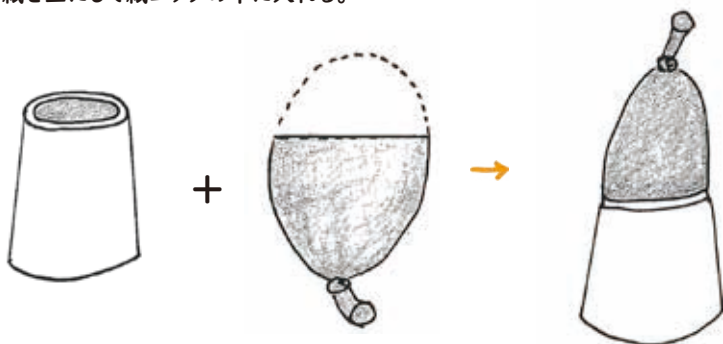
紙コップ 1 個, 折り紙5枚, ビニールテープ
はさみ, カッターナイフ

つくり方

- ① 紙コップの底をくりぬく。
- ② 風船の吹き口を結び、頭から三分の一を切り取り、残りの三分の二を紙コップの底にかぶせ、ビニールテープでとめる。
- ③ 折り紙を玉にして紙コップの中に入れる。

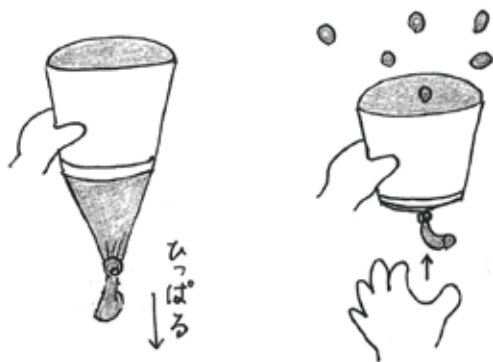


ちょっとしたお買い物で



遊び方

風船の吹き口を引っ張ってはなしてみよう! ぽーんと玉が飛び出るよ。



特殊な材料または

*松ぼっくりやどんぐり、可愛い形の木の实などを入れて飛ばしてみてね。

*透明のプラスチックコップでつくと中が見えるので、おもしろいよ。





ハジクトジャンプ

スティックをはじくと、玉がポンと飛び出るよ!



材料&道具

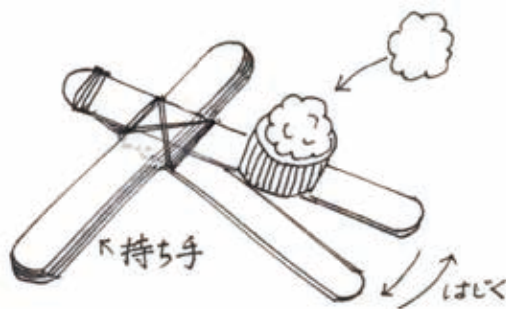
木製スティック 11.5cm5本、折り紙1枚、輪ゴム2本、
ペットボトルキャップ1個
ボンド、両面テープ

作り方

- ① 3本のスティックを重ね、ボンドでつけて1本の太いスティックにする。
- ② はじき棒になる2本のスティックの端を輪ゴムで止め、2本の間に①のスティックをはさみこむ。
- ③ はじき棒と太いスティックを輪ゴムでしっかりとめる。



- ④ 図のように、ペットボトルキャップをボンドか両面テープでつける。
折り紙を丸めて玉にする。



遊び方

持ち手を持ってはじき棒を指ではじくと、ポンと玉が飛び出るよ!

- *木製スティックの代わりに割り箸でも作ることができます。
- *飛ばす玉は、森でひろったどんぐりや木の実もいいね。
- *玉が入る容器をつくって、その中に玉を入れる玉入れ遊びも楽しいよ。





ボールアーチェリー

弓の先にボールをつけて引っ張り離すと、ボールがびゅんと飛んでいくよ。

材料&道具

ペットボトル1本(500ml)、割り箸1本、輪ゴム2本、画用紙1枚、アルミホイル、ビニールテープはさみ、目打ち

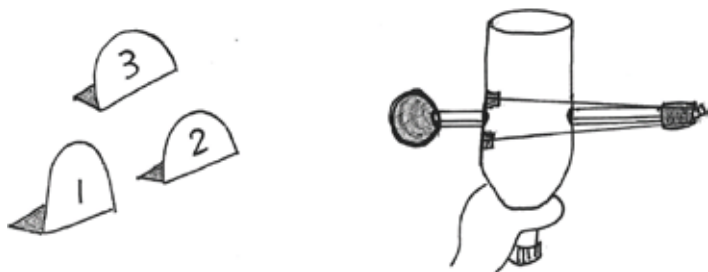


つくり方

- ① ペットボトルの真ん中に割り箸1本が入る穴を向かい合わせにA・Bと2つ開ける。
- ② 穴をはさんで輪ゴムをかけ、2本の輪ゴムを穴Aの上下にビニールテープで止める。
- ③ 太い方に切り込みを入れた割り箸を穴Bから穴Aに通し、穴Bの手前の輪ゴム2本を割り箸の切り込みにはさみ、ビニールテープでとめて引き手を作る。



- ④ アルミホイルを丸めてボールにし、割り箸の先につける。画用紙で的をつくる。



遊び方

引き手を持って割り箸を引き、手を離すとボールが矢のように飛んでいくよ。的をつくって当ててみよう!

*ペットボトルの他に、ラップの芯やアルミ缶でも作ってみよう。
狙った的に玉が当たると良いね。





のびのびキャンディー

カの入れ具合で伸び方は自由自在。
びゅ〜んとのびるよ。

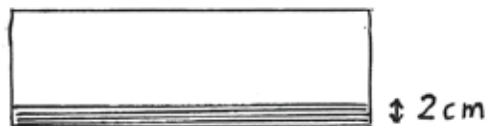


材料&道具

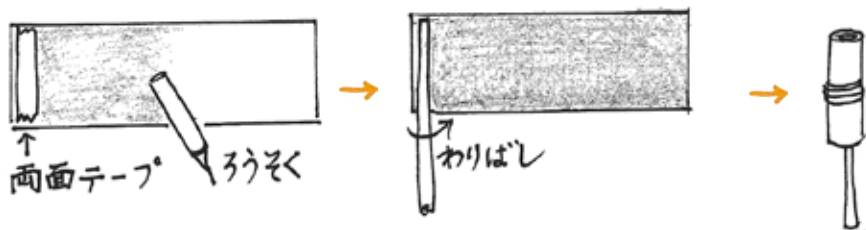
模造紙1枚(15cm×180cm), ろうそく1本, 割り箸1本,
厚紙1枚(3cm×3cm), 輪ゴム1本
目打ち, 両面テープ, ボンド, ビニールテープ, 水性カラーペン

つくり方

- ① 紙の下から2cm位の間にカラーペンでラインや模様を描く。



- ② 紙の裏面の幅1cmを残し、全面にろうそくをこすりつけて丁寧にロウを塗る。
③ 残した幅1cmに割り箸を両面テープで貼り付け(ボンドでもよい)、
割り箸に紙をくるくる巻き付ける。しばらく輪ゴムでとめて紙に癖をつける。



- ④ 厚紙を円に切り、真ん中に穴を開けて持ち手の割り箸に通す。
図のようにビニールテープを割り箸に5~10回ほど巻き、厚紙が落ちないようにする。



遊び方

前に突き出すと、ビュンと伸びるよ!
的の前に置いて、ビュンと伸ばすと…的当て遊びもできるよ。

*紙にまんべんなくロウをつけると滑りがよくなるよ。





マルチけん玉

世界に1つの面白けん玉

材料&道具

本体：牛乳パック、割り箸2膳(割ってないもの)、紙コップ、
プリンのカップなどいくつか

玉：ペットボトルのキャップ2個、ティッシュペーパー2枚、
アルミホイル(25cm×25cm)

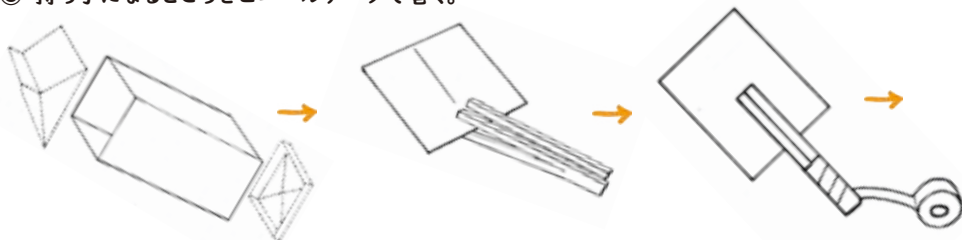
はさみ、カッターナイフ、千枚通し、ビニールテープ、穴あけパンチ、セロテープ、たこ糸



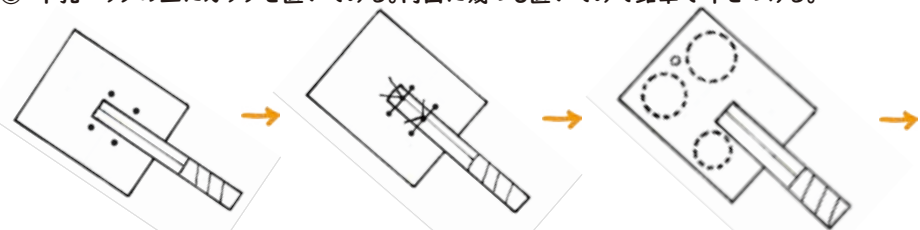
作り方

本体

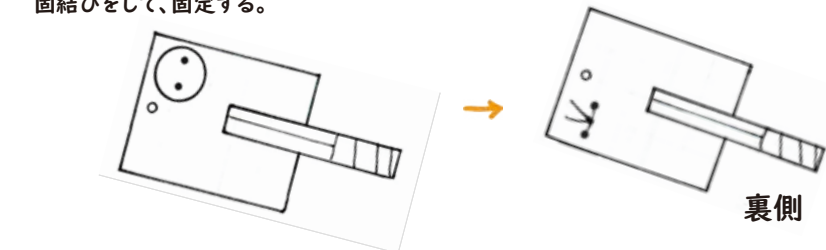
- ① 牛乳パックの注ぎ口と底をカッターナイフで切り落とし、胴体部分を畳んで平面にする。
- ② 割り箸が割れないように気をつけて、牛乳パックの中心に2本を並べて挟む。
- ③ 持ち手になる部分をビニールテープで巻く。



- ④ 牛乳パックに千枚通しで穴をあける。(割り箸のすぐ脇4か所)
その穴にたこ糸を通して割り箸を固定できるように固結びをする。
- ⑤ 牛乳パックの上部中心のところに、穴あけパンチで1つ穴をあける。
- ⑥ 牛乳パックの上にカップを置いてみる。両面に幾つも置いてみて鉛筆で印をつける。



- ⑦ 順番を考えて、カップと牛乳パックに千枚通しで2つ穴をあけ、そこにたこ糸を通し裏側で固結びをして、固定する。



裏側

ちよっとしたお買い物で

材料をプラスチックで作る工作

特殊な材料または

ちよっとした知識が必要な工作

玉

- ⑧ 牛乳パックの注ぎ口のところを1cm×1cmに切り、2つに重ねて、たこ糸を2周巻いて結ぶ。
- ⑨ ペットボトルのキャップ2個に⑧を挟んでビニールテープでとめる。

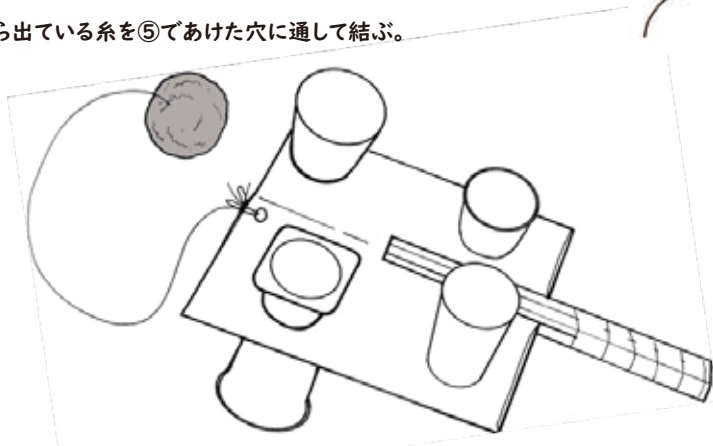


- ⑩ 糸を包み込まないように気をつけてティッシュペーパーで包む。
なるべく球になるように形に気をつける。
- ⑪ アルミホイルを⑩と同じようにティッシュの上から包む。



仕上げ

- ⑫ ⑪の玉から出ている糸を⑤であけた穴に通して結ぶ。



遊び方

大きいカップや小さいカップ、浅いカップ、深いカップに玉を入れる。
いろいろなパターンで遊べる。難しい順に点数をつけても良い。





3枚羽のブーメラン（準備編）

このページでは、子ども達に渡す材料と型紙を作る手順を説明しています。
右ページで、実際にブーメランの作成について紹介しています。

材料&道具

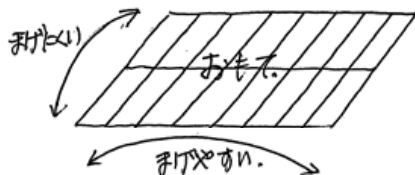
板目紙（お菓子などの箱の厚紙でも良い）、はさみ、カッターナイフ（あれば押しきり）
鉛筆、定規、分度器（なければ三角定規）

作り方

羽根の材料を作ります編（長方形の短冊）

1枚の羽根の材料の寸法は、長さ13.5cm 幅3.5cm 位が目安です。

- ① 紙には曲げにくい方向と曲げやすい方向があります。（また、裏表もあります。）
- ② 羽根の長いほう曲げにくい方向になるように線を引きます。
- ③ 線をすべて引き終わったなら、カッターナイフもしくは押しきりでばらばらにします。
（子ども達には、この状態で1人3枚ずつ渡します）



型紙作ります編（右に示したような型紙を用意しておきます。）

- ① 長辺の片側を半円にし、反対側を60度の角度の辺にします。
右図は、紙の表から見た図です。
- ② 右の様に作図し不要部は、切り取ります。

角度：60度

長さ：135mm



幅：35mm

（型紙には、「かたがみ」と書いておきましょう。）

注意：

- *型紙の枚数は、5~7人で1枚位が目安です。型紙は左右にならないよう注意して下さい。
- *角度（60度）はきちんと出してください。
- *上の角は必ず丸く切ってください（危険防止のため）。

- *板目紙は、裏表があります。一見して分かり辛いですが、3枚の羽根の向きを揃えておいたほうが、良く飛びます。
- *1人が3機くらい作りたがるのでその分用意したほうが良いです。





3枚羽のブーメラン (作成編)

飛ばすコツがつかめたら、
投げると自分のところに戻ってくるよ!

材料&道具

子ども達もってくるもの

はさみ、えんぴつ、カラーペン、
セメダインC(水性の糊は強度が落ちます)



別途用意するもの

色付けをするならポスカが何色かあると楽しい。
クリアラッカースプレー(透明):色付けをした後に裏表にスプレーをする(丈夫になる)。

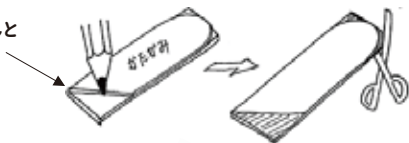
つくり方

① 3枚の羽根の材料に「かたがみ」から形を短冊に写し取ります。

同じ面に同じように書き写す。

型紙をきちんと重ねないと60度が
くってしまい組みにくくなります。

角をきちんと
あわせる



② はさみでいらぬ所を切り取る。

③ 図のように3枚のものがたつところで、正三角形ができる様に、セメダインCで貼りつけます。

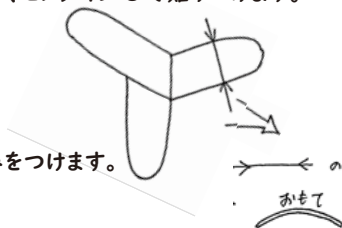
④ 好きな色に塗ります。

⑤ 色が乾いたら、クリアラッカーを裏表にスプレーします。

(必ず、戸外で行いましょう。)

⑥ ラッカーが乾いたら羽根の横軸に沿って図のように丸みをつけます。

3枚の羽根が同じようになるように丁寧にやってください。

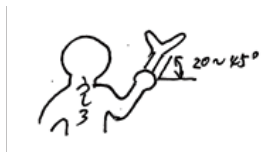


材料をプラスして作る工作

遊び方

飛ばし方(丸みをつけて山になったほうを表とします。)

1. 表が自分のほうに向くように(見えるように)手に持ちます。
2. 投げ出すときブーメランの角度は20~45度傾けます。
3. 強く投げるのではなく、回転をかけるように投げ出します。



*うまくいくと直径2~3mの円を描いて自分のところに戻って来ます。

*投げる力と回転のかけ方を工夫しながら飛ばしてください。

*人に向かって投げない様に注意して下さい。

*子どもに教える前に大人が投げられるように練習してからやってください。



ちよつとした知識が必要な工作

ちよつとしたお買い物で

特別な材料または



ストローオーナメント

まずは星から簡単チャレンジ。
コツを覚えたら「ヒンメリ」に挑戦!

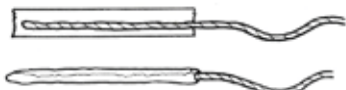
材料&道具

ストロー (ジャバラのところは使わない), たこ糸
はさみ, セロテープ

つくり方

星編 ☆☆☆

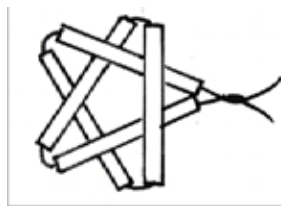
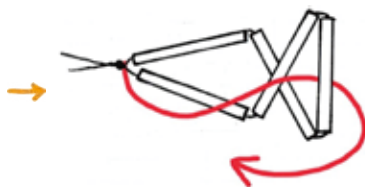
- ① ストロー5本を同じ長さに切る。たこ糸はストローの長さの8倍で準備する。
- ② たこ糸の端をセロテープではさむ。余分なテープははさみで切り取る。
- ③ たこ糸の反対側は、ストローが抜けないように机にセロテープでつけておく。



- ④ 5本のストローにたこ糸を通す。

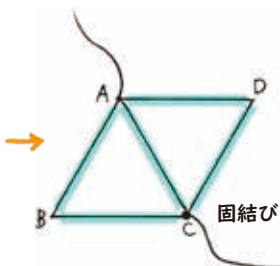
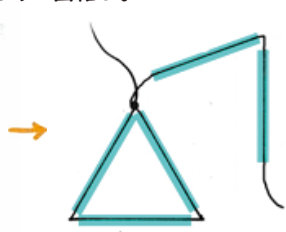
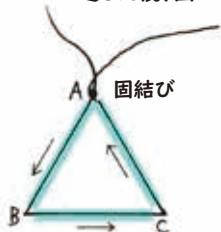


- ⑤ 机のテープをはずして、糸の中心をストローの3本目に移動させたら、五角形を作り、糸が緩まないように糸を固結びする。
- ⑥ 固結びの所を3本目のストローの下にくぐらせて、星の形を作る。

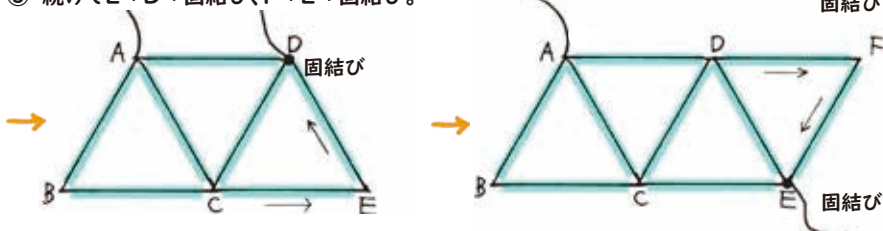


正八面体 (ヒンメリ) 編 ☆☆☆

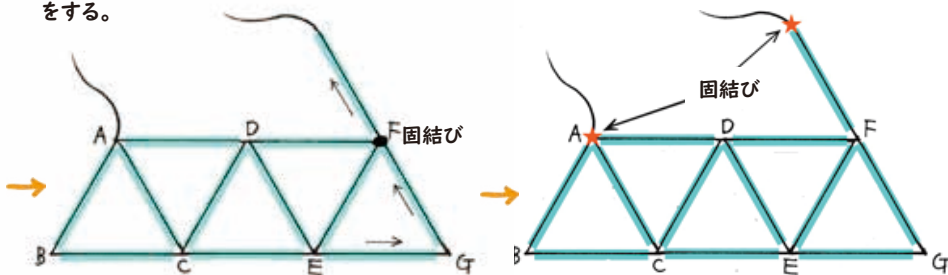
- ① ストロー12本を同じ長さに切る。たこ糸はストローの長さの15倍で準備する。
- ② たこ糸の端をセロテープではさむ。余分なテープははさみで切り取る。
- ③ A→B→Cと糸を通した後、図のように固結びする。(三角形)
- ④ 次にD→Cと通した後、図のように固結び。



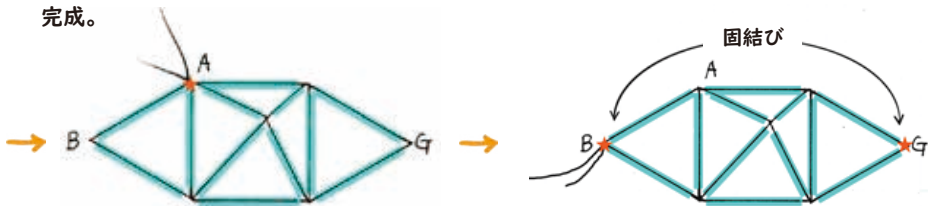
⑤ 続けてE→D→固結び、F→E→固結び。



⑥ 更にG→F→固結び後、Fの次にストローを1つ通したら★とAで糸が緩まないように固結びをする。



⑦ 糸を両方もA→Bへ通し、片方をGにくぐらせて、緩まないように固結びをすると、正八面体が完成。



遊び方

正八面体はフィンランドの伝統装飾ヒンメリの基本形です。窓辺につるして飾ります。場所や数は皆さんが素敵だと思うセンスで飾ります。糸を長くしたり、数を並べたり、ストローの色を変えたり、ビーズなどと組み合わせて飾っても素敵です。



材料をプラスして作る工作

ちよつとしたお買い物で

特別な材料または

ちよつとした知識が必要な工作



ハロウィンホラーボックス

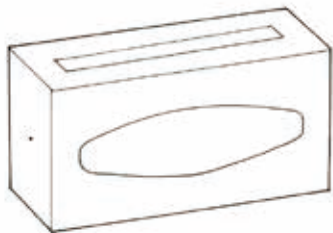
ハンドルを回すと、モンスターたちが箱の中から
こんにちは!

材料&道具

ティッシュペーパーの空箱、針金#16(50cm)、
厚紙3枚(幅8センチ)、ストロー3本、画用紙(黒)、色紙
はさみ、カッターナイフ、千枚通し、ラジオペンチ、セロテープ、
のり、カラーマジックペン

つくり方

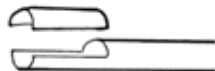
- ① ティッシュペーパーの空箱を横にしてカッターナイフで切り抜く。
- ② 箱の側面の中心に印をつけて、千枚通しで穴をあける。



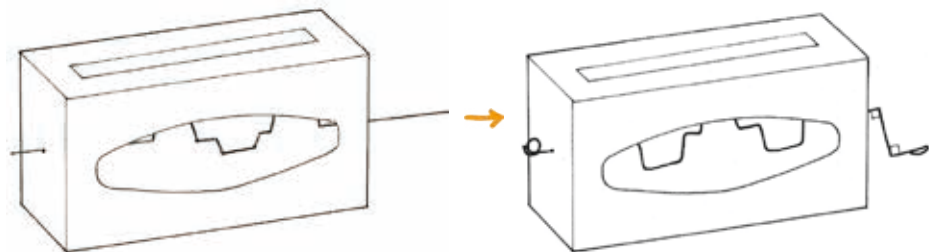
- ③ 厚紙3枚にかぼちゃなどのハロウィンのモンスターを描く。余白を切る。
- ④ 針金は図を参考に曲げる。箱の厚みに気をつける。



- ⑤ ストローのジャバラ部分をはさみで切り落とし、
片側の縦に1cm 切り込みを入れ、半分は切り落とす。



- ⑥ 曲げた針金を取り出し口から入れて、両端を側面の穴から出す。
- ⑦ 箱から出した針金の片側は、ラジオペンチでつまみ、くると巻いて小さい円を作る。反対側は
2回直角に曲げて、端をラジオペンチで1cm ほど折り曲げて、回すためのハンドルを作る。



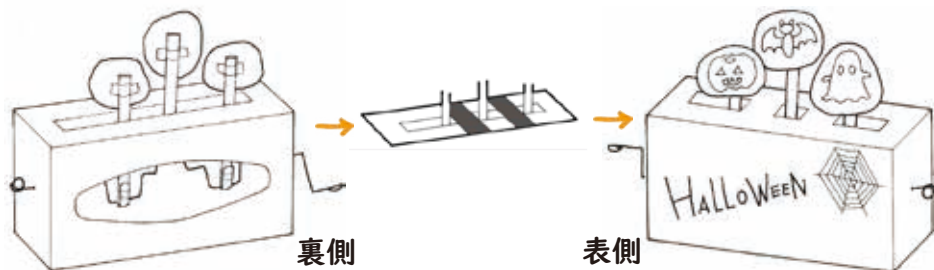
⑧ 針金とストローを図のようにセロテープでつける(3か所)。



⑨ ストローの先を上面の穴から出し、モンスターの絵をセロテープでつける。

⑩ 上面のストローとストローの間の穴を 2cm 幅の黒の画用紙で塞ぐ。

⑪ 前面に黒い画用紙を貼り、色紙でハロウィンらしい言葉や飾りをつける。

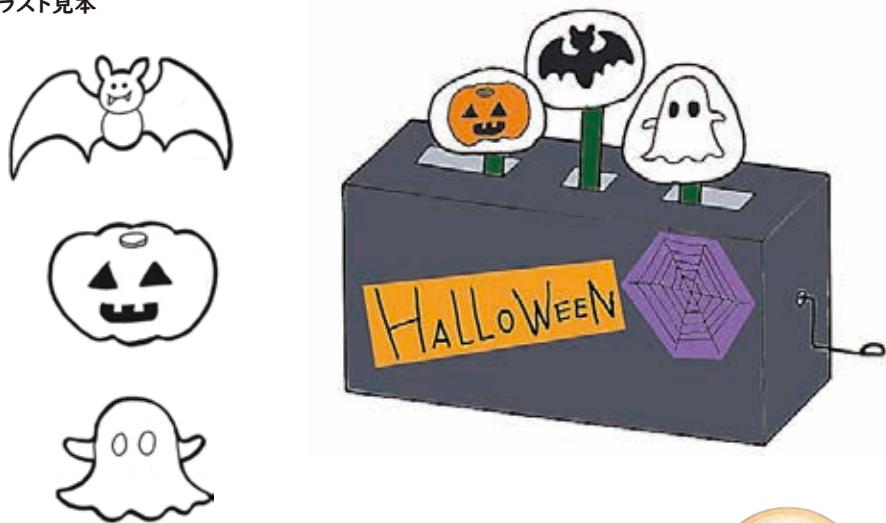


遊び方

ハンドルを回すとモンスターたちがバラバラの動きで上下する。

針金の形、ストローの長さ、絵の大きさを工夫して楽しく動くホラーボックスを作ろう。

イラスト見本



*ホームページ上にはそのまま使える実物大のイラストを掲載しています。

上のイラストを拡大コピーしても OK ですが、ぜひ自分でイラストを描いて、オリジナルのホラーボックスを作成してみてくださいね。

